

ANAグループとの共同プロジェクトについて

プロジェクト概要

- 札幌市とANAグループ(全日本空輸株式会社、ANAあきんど株式会社)は、Universal MaaSのコンセプトに基づく共同プロジェクトを令和4年度から実施
- 本プロジェクトでは、札幌市が目指す「誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会」の実現に向けた取組の一環として、シームレスで快適な移動サービスの提供と積雪寒冷地である札幌市ならではの課題を抽出し、その解決を目指す



【各者の役割】

- 札幌市：札幌市のバリアフリー情報収集・提供、実証実験に向けた調整
- 全日本空輸(株)：本共同プロジェクトの取りまとめ、全体サービス設計/開発
- ANAあきんど(株)：自治体・地域事業者との連携調整・実証実験の実働サポート

※Universal MaaS (ユニバーサルマース)

障がいや高齢など、何らかの理由により移動にためらいのある方々（移動躊躇層）が快適にストレスなく移動を楽しめるサービス

※Universal MaaSプロジェクト

ANAグループが主体となって令和元年に発足し、個別にサービスを提供してきた各事業者が垣根を越えて連携することで、新たな移動体験の創出を目指している。札幌市は令和4年度からこの取組に参画。

令和4年度の取組 車いす街歩きイベントの開催

- 本プロジェクトの実証実験パートナーである一般社団法人WheeLog(ウィーログ)協力のもと、車いす街歩きイベントを令和4年9月4日に札幌で実施
- 札幌市内のほか、関東圏や九州、東北から、約60名が参加し、一般社団法人WheeLog代表理事の織田友理子氏の講演の後、9グループに分かれて各ルートのミッションを達成しながら街歩きを実施
- 車いすユーザーとともに歩ける方も車いすに乗り、一緒に街を歩くことを通して、街のバリアやバリアフリーを体験するとともに、「車いす走行ログ」や「バリアフリースポット情報」を収集し、「みんなで作るバリアフリーマップ WheeLog!アプリ」に情報を反映

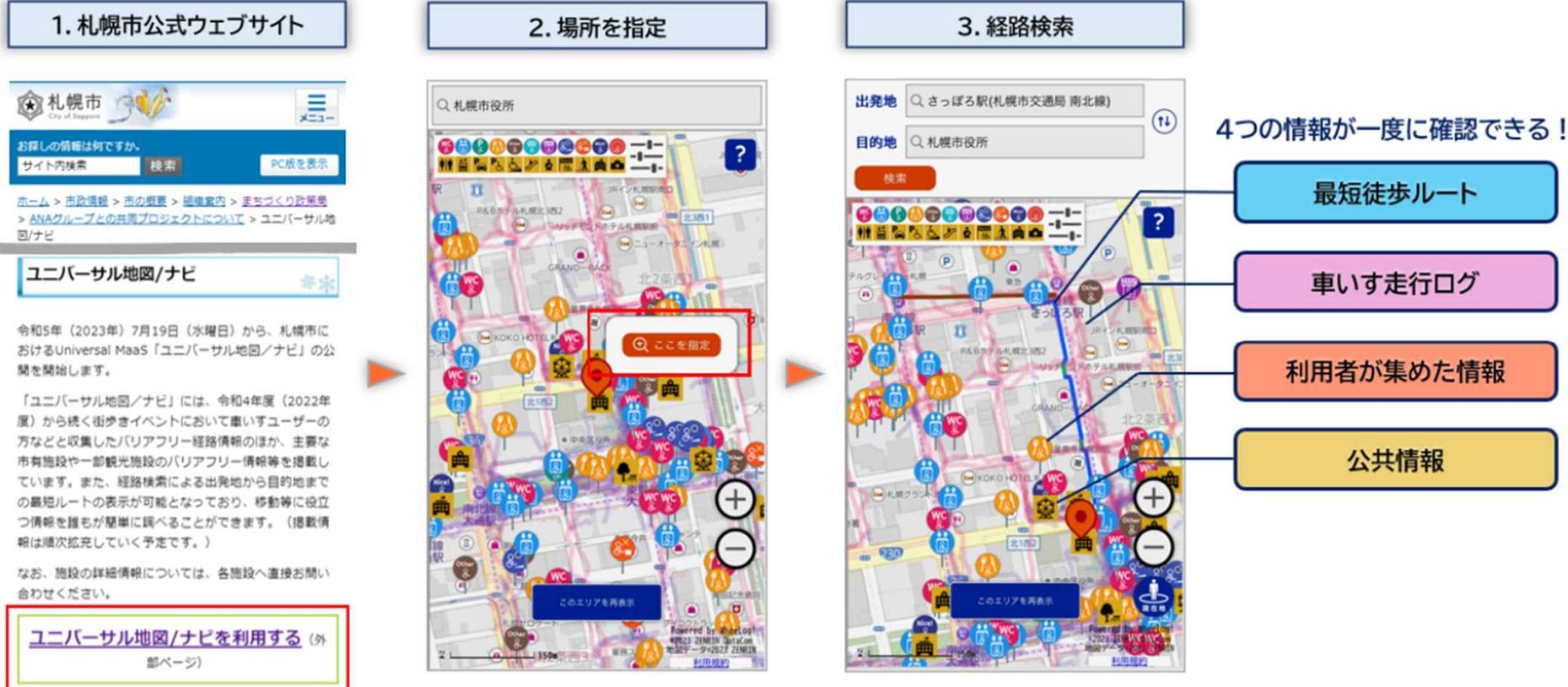


- 街歩きの後は、振り返りを行い、気づいたことや感想をまとめてグループごとに発表



令和5年度の取組① 「ユニバーサル地図/ナビ」サービスの提供開始

- 令和5年7月19日より、Universal MaaS「ユニバーサル地図/ナビ」サービスを札幌市公式ウェブサイトにて提供開始
- 地下や歩道橋等の経路の特性により色分けされた最短徒歩ルートが検索が可能
- 昨年の「車いす街歩きイベント」開催時に車いすユーザーと共に収集したバリアフリー情報や市有施設のバリアフリー情報等を掲載
- Universal MaaS「ユニバーサル地図/ナビ」サービスの自治体ウェブサイトへの掲載は全国で2例目、政令指定都市では初の取組



令和5年度の取組② 車いす街歩きイベントの開催

- 開催日時：令和5年9月8日（金）9：00会場/9：20開始～17：30
- 開催場所：札幌エルプラザ 3階ホール（札幌市北区北8条西3丁目）
※街歩きエリアは札幌市郊外部を予定
- 開催内容：第一部 トークイベント（9：20～10：00）
第二部 車いす街歩きイベント（10：00～17：30）
- 募集人数：約50名
- 参加費：無料
※開催場所までの交通費等（街歩きイベント内での移動含む）は自己負担
- 申込方法：下記WheeLog!ホームページ内の予約システムより申込（先着順）
- 申込URL：<https://wheelog.com/hp/archives/26485>

参加無料

SAPPORO × Universal MaaS

共生社会の実現へ！

トーク & 車いす街歩きイベント

2023.9.8 (金)

9:00 開場 / 9:20~17:30

札幌エルプラザにて開催

参加者募集中！！

トークイベント

車いす街歩きイベント

札幌市長 秋元 克広

ANA 大澤 信陽

WheeLog 織田 友理子

※画像は昨年実施のものです

[主催] 札幌市・全日本空輸株式会社・ANAあきんど株式会社